

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成21年3月12日(2009.3.12)

【公開番号】特開2006-202297(P2006-202297A)

【公開日】平成18年8月3日(2006.8.3)

【年通号数】公開・登録公報2006-030

【出願番号】特願2006-14029(P2006-14029)

【国際特許分類】

G 06 F 12/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 12/00 5 0 5

【手続補正書】

【提出日】平成21年1月23日(2009.1.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

インクドキュメント構造を生成するアプリケーション以外のアプリケーション上でインクドキュメントを表示するコンピュータにより実行される方法であって、前記インクドキュメント構造はシリアル化されたデータ形式に従って格納されており、前記方法は、

前記インクドキュメントのインクに関連する少なくとも1つのルートノードを含むインクドキュメント構造を含むインクドキュメントを生成するステップと、

前記インクドキュメント構造をシリアルバイナリ形式で格納するステップであって、

前記インクドキュメント構造に関連付けられたサイズデータを前記シリアルバイナリ形式の第1のデータフィールドに格納するステップと、

データ予想を指示する少なくとも1つのフラグを含むインクドキュメントディスクリプタデータを、前記シリアルバイナリ形式の第2のデータフィールド内に格納するステップと、

前記少なくとも1つのルートノードのルートノードデータであって、前記第2のデータフィールド内のインクドキュメントディスクリプタデータの少なくとも1つのフラグにより指示されるルートノードデータを、前記シリアルバイナリ形式の第3のデータフィールドに格納するステップと

を含む、シリアルバイナリ形式を格納するステップと、

前記インクドキュメント構造を生成するアプリケーション以外のアプリケーションから前記シリアルバイナリ形式を有する前記格納されたインクドキュメント構造にアクセスするステップと、

前記インクドキュメント構造を有するインクドキュメントを、前記インクドキュメント構造を生成するアプリケーション以外のアプリケーション上で表示するステップとを備え、前記インクドキュメントは、前記シリアルバイナリ形式の第1のデータフィールド内のインクドキュメント構造に関連付けられたサイズデータを処理すること、前記シリアルバイナリ形式の第2のデータフィールド内のインクドキュメントディスクリプタデータを処理すること、および前記シリアルバイナリ形式の第3のデータフィールド内の少なくとも1つのルートノードのルートノードデータを処理することにより、前記シリアルバイナリ形式から生成されることを特徴とする方法。

【請求項2】

前記シリアルバイナリ形式を格納するステップは、ダーティ領域のデータを前記シリアルバイナリ形式の後続のデータフィールド内に格納するステップをさらに含み、前記シリアル化されたデータ内のダーティ領域のデータの存在は前記シリアルバイナリ形式の第2のデータフィールド内のドキュメントディスクリプタデータに関連付けられたフラグの1つにより指示され、前記インクドキュメント構造を有するインクドキュメントを、前記ドキュメント構造を生成するアプリケーション以外のアプリケーション上で表示するステップは、前記シリアルバイナリ形式の後続のデータフィールド内のダーティ領域のデータを処理することにより前記シリアルバイナリ形式から前記インクドキュメントを生成するステップをさらに含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

#### 【請求項3】

前記ダーティ領域のデータは、インクアナライザにより解析されていないインクデータの位置データ、およびインクアナライザにより解析されていない非インクデータの位置データを含むグループの少なくとも1つの要素を含むことを特徴とする請求項2に記載の方法。

#### 【請求項4】

前記ダーティ領域のデータは、前記ダーティ領域のデータに関連付けられた矩形のカウント、上データ、左データ、幅データ、および高さデータを含むグループの少なくとも1つの要素を含むことを特徴とする請求項2に記載の方法。

#### 【請求項5】

前記シリアルバイナリ形式を格納するステップは、グローバルー意識別子データを前記シリアルバイナリ形式の後続のデータフィールド内に格納するステップをさらに含み、前記シリアルバイナリ形式内のグローバルー意識別子データの存在は、前記シリアルバイナリ形式の第2のデータフィールド内のドキュメントディスクリプタデータに関連付けられたフラグの1つにより指示され、前記インクドキュメント構造を有するインクドキュメントを、前記インクドキュメントを生成するアプリケーション以外のアプリケーション上で表示するステップは、前記シリアルバイナリ形式の後続のデータフィールド内のグローバルー意識別子データを処理することにより前記シリアルバイナリ形式から前記インクドキュメントを生成するステップをさらに含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

#### 【請求項6】

前記グローバルー意識別子データは、アプリケーション特有のノード型およびアプリケーション特有の拡張プロパティを含むグループの少なくとも1つの要素を含むことを特徴とする請求項5に記載の方法。

#### 【請求項7】

前記シリアルバイナリ形式を格納するステップは、文字列テーブルデータを前記シリアルバイナリ形式の後続のデータフィールドに格納するステップをさらに含み、前記シリアルバイナリ形式内の文字列テーブルデータの存在は、前記シリアルバイナリ形式の第2のデータフィールド内のドキュメントディスクリプタデータに関連付けられたフラグの1つにより指示され、前記インクドキュメント構造を有するインクドキュメントを、前記インクドキュメントを生成するアプリケーション以外のアプリケーション上で表示するステップは、前記シリアルバイナリ形式の後続のデータフィールド内の文字列テーブルデータを処理することにより前記シリアルバイナリ形式から前記インクドキュメントを生成するステップをさらに含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

#### 【請求項8】

前記文字列テーブルデータは、解析ヒントサフィックスデータ、プレフィックステキストデータ、擬似事実データ、ヒントノードデータ、単語リストデータ、カスタムリンクノードデータ、および認識された文字列データを含むグループの少なくとも1つの要素に関連付けられていることを特徴とする請求項7に記載の方法。

#### 【請求項9】

前記シリアルバイナリ形式を格納するステップは、リンクデータを前記シリアルバイナリ形式の後続のデータフィールドに格納するステップをさらに含み、前記シリアル化され

たデータ内のリンクデータの存在は、前記シリアルバイナリ形式の第2のデータフィールドのドキュメントディスクリプタデータに関連付けられたフラグの1つにより指示され、前記インクドキュメント構造を有するインクドキュメントを、前記インクドキュメントを生成するアプリケーション以外のアプリケーション上で表示するステップは、前記シリアルバイナリ形式の後続のデータフィールド内のリンクデータを処理することにより前記シリアルバイナリ形式から前記インクドキュメントを生成するステップをさらに含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項10】

前記リンクデータは、前記ドキュメント構造に関連付けられたリンクのカウント、リンクデータサイズ、リンクディスクリプタ、リンク元ノードインデックスデータ、およびリンク先ノードインデックスデータを含むグループの少なくとも1つの要素を含むことを特徴とする請求項9に記載の方法。

【請求項11】

前記シリアルバイナリ形式を格納するステップは、カスタムプロパティデータを前記シリアルバイナリ形式の後続のデータフィールドに格納するステップをさらに含み、前記シリアル化されたデータ内のカスタムプロパティデータの存在は、前記シリアルバイナリ形式の第2のデータフィールド内のドキュメントディスクリプタデータに関連付けられたフラグの1つにより指示され、前記インクドキュメント構造を有するインクドキュメントを、前記インクドキュメントを生成するアプリケーション以外のアプリケーション上で表示するステップは、前記シリアルバイナリ形式の後続のデータフィールド内のカスタムプロパティデータを処理することにより前記シリアルバイナリ形式から前記インクドキュメントを生成するステップをさらに含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項12】

前記カスタムプロパティデータは、サイズデータ、および前記カスタムプロパティデータを表すバイトの配列を含むグループの少なくとも1つの要素を含むことを特徴とする請求項11に記載の方法。

【請求項13】

前記シリアルバイナリ形式の第3のデータフィールド内の少なくとも1つのルートノードのルートノードデータはディスクリプタデータを含み、前記シリアルバイナリ形式内のディスクリプタデータの存在は、前記ルートノードデータに関連付けられたデータを指示する1つまたは複数のフラグを含み、前記インクドキュメント構造を有するインクドキュメントを、前記インクドキュメントを生成するアプリケーション以外のアプリケーション上で表示するステップは、前記シリアルバイナリ形式のルートノードデータ内のディスクリプタデータを処理することにより前記シリアルバイナリ形式から前記インクドキュメントを生成するステップをさらに含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項14】

前記ルートノードデータは前記ルートノードデータのサイズを指示するサイズデータを含むことを特徴とする請求項13に記載の方法。

【請求項15】

前記ルートノードデータは、ノード位置データ、ストロークデータ、子ノードデータ、ノード既知プロパティデータ、およびノードカスタムプロパティデータを含むグループの少なくとも1つの要素を含むことを特徴とする請求項13に記載の方法。

【請求項16】

インクドキュメント構造を生成するアプリケーション以外のアプリケーション上でインクドキュメントを表示するコンピュータ実行可能命令を有するコンピュータ読み取り可能格納媒体であって、前記インクドキュメント構造はシリアル化されたデータ形式に従って格納されており、前記命令は、

前記インクドキュメントのインクに関連する少なくとも1つのルートノードを含むインクドキュメント構造を含むインクドキュメントを生成すること、

前記インクドキュメント構造をシリアルバイナリ形式で格納することであって、

前記インクドキュメント構造に関連付けられたサイズデータを前記シリアルバイナリ形式の第1のデータフィールドに格納すること、

データ予想を指示する少なくとも1つのフラグを含むインクドキュメントディスクリプタデータを、前記シリアルバイナリ形式の第2のデータフィールドに格納すること、および

前記少なくとも1つのルートノードのルートノードデータであって、前記第2のデータフィールド内のインクドキュメントディスクリプタデータの少なくとも1つのフラグにより指示されるルートノードデータを、前記シリアルバイナリ形式の第3のデータフィールドに格納すること

を含む、シリアルバイナリ形式を格納すること、

前記インクドキュメント構造を生成するアプリケーション以外のアプリケーションから前記シリアルバイナリ形式を有する前記格納されたインクドキュメント構造にアクセスすること、および

前記インクドキュメント構造を有するインクドキュメントを、前記インクドキュメント構造を生成するアプリケーション以外のアプリケーション上で表示することを含み、前記インクドキュメントは、前記シリアルバイナリ形式の第1のデータフィールド内のインクドキュメント構造に関連付けられたサイズデータを処理すること、前記シリアルバイナリ形式の第2のデータフィールド内のインクドキュメントディスクリプタデータを処理すること、および前記シリアルバイナリ形式の第3のデータフィールド内の少なくとも1つのルートノードのルートノードデータを処理することにより、前記シリアルバイナリ形式から生成されることを特徴とするコンピュータ読み取り可能格納媒体。

#### 【請求項17】

前記ルートノードデータは、予想データ、サイズデータ、ノード位置データ、ストロークデータ、子ノードデータ、ノード既知プロパティデータ、およびノードカスタムプロパティデータを含むグループの少なくとも1つの要素を含むことを特徴とする請求項16に記載のコンピュータ読み取り可能格納媒体。

#### 【請求項18】

インクドキュメント構造を生成するアプリケーション以外のアプリケーション上でインクドキュメントを表示するシステムであって、前記インクドキュメントはシリアル化されたデータ形式に従って格納されており、前記システムは、

プロセッサと、

コンピュータ実行可能命令を格納しているメモリとを備え、前記コンピュータ実行可能命令は、

前記インクドキュメントのインクに関連する少なくとも1つのルートノードを含むインクドキュメント構造を含むインクドキュメントを生成すること、

前記インクドキュメント構造をシリアルバイナリ形式で格納することであって、

前記インクドキュメント構造に関連付けられたサイズデータを前記シリアルバイナリ形式の第1のデータフィールドに格納すること、

データ予想を指示する少なくとも1つのフラグを含むインクドキュメントディスクリプタデータを、前記シリアルバイナリ形式の第2のデータフィールド内に格納すること、および

前記少なくとも1つのルートノードのルートノードデータであって、前記第2のデータフィールド内のインクドキュメントディスクリプタデータの少なくとも1つのフラグにより指示されるルートノードデータを、前記シリアルバイナリ形式の第3のデータフィールドに格納すること

を含む、シリアルバイナリ形式を格納すること、

前記インクドキュメント構造を生成するアプリケーション以外のアプリケーションから前記シリアルバイナリ形式を有する前記格納されたインクドキュメント構造にアクセスすること、および

前記インクドキュメント構造を有するインクドキュメントを、前記インクドキュメン

ト構造を生成するアプリケーション以外のアプリケーション上で表示するために構成され、前記インクドキュメントは、前記シリアルバイナリ形式の第1のデータフィールド内のインクドキュメント構造に関連付けられたサイズデータを処理すること、前記シリアルバイナリ形式の第2のデータフィールド内のインクドキュメントディスクリプタデータを処理すること、および前記シリアルバイナリ形式の第3のデータフィールド内の少なくとも1つのルートノードのルートノードデータを処理することにより、前記シリアルバイナリ形式から生成されることを特徴とするシステム。

【請求項19】

前記シリアルバイナリ形式を格納することは、前記シリアルバイナリ形式の後続のデータフィールド内に、ダーティ領域のデータ、グローバルー意識別子データ、文字列テーブルデータ、リンクデータ、およびカスタムプロパティデータを含むグループの少なくとも1つの要素を格納することをさらに含むことを特徴とする請求項18に記載のシステム。

【請求項20】

前記ルートノードデータは、予想データ、サイズデータ、ノード位置データ、ストローカクデータ、子ノードデータ、ノード既知プロパティデータ、およびノードカスタムプロパティデータを含むグループの少なくとも1つの要素を含むことを特徴とする請求項18に記載のシステム。